

日本共産党  
12月議会

鶴間公園や  
芹ヶ谷公園など

# 『市立公園駐車場』の有料化はやめるべきです

少年スポーツ団体などから「有料化反対」の請願が続出

今年も要求実現にがんばります



成瀬駅前成人式おめでとう宣伝をする党市議団=1月9日  
左から殿村健一、佐々木とも子、佐藤よう子、細野りゅう子、池川友一各市議

今議会には、受益者負担の名で市立博物館の観覧料を徴収するための「町田市博物館条例の一部を改正する条例」がだされました。日本共産党は、「入場無料だった博物館を有料（上限千円）にするものであり、博物館法の主旨（第23条）からも、原則無料にすべき」と論陣を張り有料化に反対しましたが、賛成多数で可決されました。

## 博物館の観覧料が有料に 『原則無料』博物館法第23条に反する

公共の福祉の増進に資すること」が目的と定められている。車での来園者が多くなる中、子どもから高齢者まで市民が気軽に利用できるよう、駐車場の有料化は行うべきでない」と主張しました。他の議員からも「容認できない」との意見が出され、「有料化条例」と

市民の憩いの場である市立公園（市内11ヶ所）の駐車場を、受益者負担を理由に有料にする「条例」が、12月議会に提案されました。「条例」では、芹ヶ谷公園や薬師池公園などの駐車料金が、1時間30分までは無料、その後は有料で3時間では200円。鶴間公園などで運動施設を利用した場合、30分を超え2時間では100円に、その後30分ごとに50円加算されます。同議会には、公園を

## 『有料化条例』成立せず、継続審査に 『公共の福祉増進』が市立公園の目的です

2011年第4回定例会（12月議会）が、12月1日から22日までおこなわれました。日本共産党町田市議団は、野津田陸上競技場の追加整備費が盛り込まれた一般会計補正予算には、優先すべきは市民のいのち暮らしを守ることでありと反対しました。また、今議会では、日本共産党が提案した「消費税率の引き上げに反対する意見書」や「医療費の大幅な負担増の中止を求める意見書」が賛成多数で可決されるなど、みなさんと力を合わせて切実な市民要求実現に奮闘しました。



有料になる計画の鶴間公園駐車場

利用している少年野球の団体や地域住民などから「市立公園駐車場の有料化をしないほしい」との請願が3件出されました。日本共産党の殿村健一市議は、建設常任委員会の審査の中で、「都市公園法第1条には、『公共の福祉の増進に資すること』が目的と定められている。車での来園者が多くなる中、子どもから高齢者まで市民が気軽に利用できるよう、駐車場の有料化は行うべきでない」と主張しました。他の議員からも「容認できない」との意見が出され、「有料化条例」と



## みなさんと力を合わせて

### 学校給食の放射性物質調査・細かい放射線測定が実現



党市議団が使用した測定器  
(シンチレーションサーベイメータ)

日本共産党市議団は、福島第二原発事故以降、独自の放射線測定をおこない、市民のみなさんと力を合わせて議会論戦や市長への申し入れなど「細かい放射線測定の実施」「学校給食の食材の放射性物質調査」などの実現に向けて奮闘してきました。町田市は、1月11日から小学校給食の放射性物質測定を開始しました。検査方法は、教育委員会が使用頻度の高い食材を選定し、1回の検査で10品目をおこないます（必ず米と牛乳は含む）。さらに4月からは給食1食分（1プレート方式）の検査を開始する予定です。

また、これまで校庭の真ん中でおこなわれていなかった放射線測定は、市内の小中学校や保育園、学童保育クラブ等の側溝や排水溝など94施設1101カ所を実施され、0.23μシーベルト/時を超えたところでは除染がおこなわれています。引き続き、「放射能から子どもと市民を守れ」「原発からの撤退」を実現させるために、力を合わせて奮闘します。